

勉強会での主なご質問内容と回答です！

勉強会で、権利者の皆様から頂いた主なご意見やご質問と、その回答集です。

Q. スーパー堤防が道路などで掘割になっている場所はあるのか。

A. 関東地方の荒川にあるスーパー堤防では一部区間で付替道路が掘割形状となった箇所もあります。大和川線においては道路の中に水が入らないように、一定の高さの壁を設ける予定です。

Q. 大和川線の上部には、どの程度の大きさの建物なら建てることができるのか。

A. 場所によって大和川線の深さが変わるため、一概には言えませんが、下に道路構造物があることを考慮すると大きな鉄筋構造物は無理で、戸建て住宅は可能と思われます。今後詳細に条件を提示させていただきます。

Q. マンションを経営しているが、土地の買い取りはできるのか。

A. 土地の買い取りはできませんが、現在のマンションの建物評価を算定し、補償いたします。

Q. 現在の土地建物を担保にローンを借りているが問題はないのか。

A. 金融機関とのお話合いになりますが、通常移転先の土地・建物を担保に、借り替えが可能であれば借り替えになります。

Q. 完全に建物を壊さないと補償金は支払われないのか。

A. 正式に決定していませんが、補償契約した時点で一部を前払いし、建物を除却後に残った額を補償することを考えています。

【問い合わせ先】

スーパー堤防に関する問い合わせ先

国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所 大和川下流出張所
電話 072-232-3431

まちづくり（面整備）に関する問い合わせ先

堺市 建設局 道路部 大和川線担当
電話 072-228-8435

阪神高速大和川線に関する問い合わせ先

阪神高速道路(株) 建設事業本部 堺建設部 大和川線建設事務所
電話 072-226-4864

スーパー堤防及び

まちづくり（面整備）ニュース

（錦綾校区）第1号

2009年8月

堺市建設局

道路部大和川線担当

TEL 072-228-8435

スーパー堤防及びまちづくり（面整備）ニュース発行

「大和川スーパー堤防とまちづくり（面整備）」事業は、大和川の阪神高速湾岸線から南海高野線まで約 3.1 km の区間で計画しており、国土交通省、堺市、阪神高速道路株式会社が協力し、実現に向け取り組んでいます。対象地区の皆様には、昨年より、アンケート調査や勉強会への参加などご協力いただき、誠にありがとうございます。アンケート結果などを踏まえ、具体的な計画案をお示しできるよう、検討を進めています。

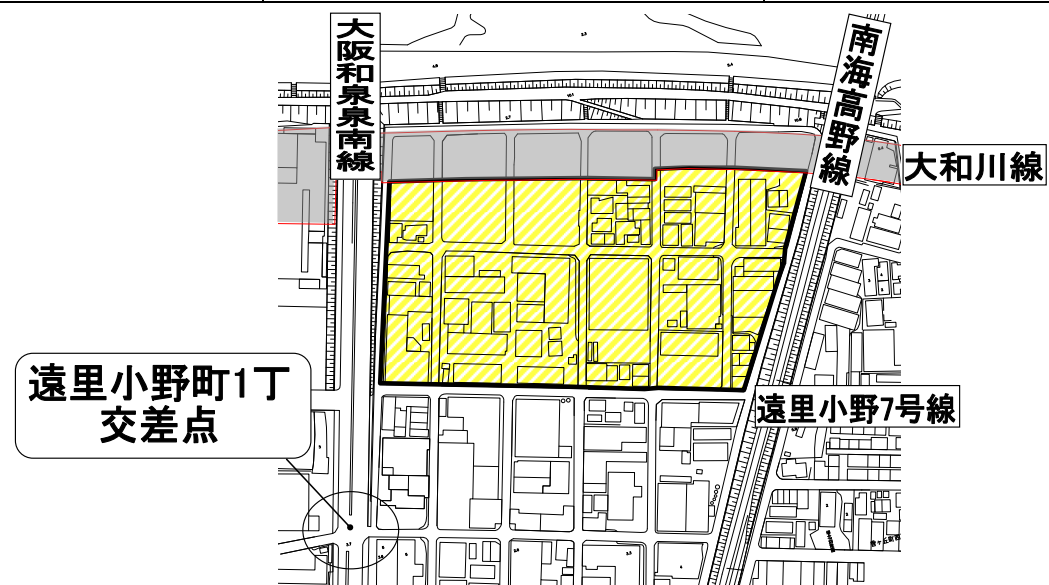
「スーパー堤防とまちづくり（面整備）ニュース」は、計画の検討状況や勉強会の状況などにつきまして、権利者の方々などに知っていただきたく、発行することと致しました。皆様の声をお聞きしながら計画案を作成していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

第1回 まちづくり勉強会を開催しました。

平成21年5月29日（金）に、土地所有者等の方を対象に、第1回勉強会を開催しました。

まちづくり勉強会の内容は、①スーパー堤防の必要性について、②スーパー堤防とまちづくり一体整備の事例について、③既成市街地におけるスーパー堤防の整備手法について説明をしました。

対象地区	開催日時	場所	出席者数
錦綾地区	平成21年5月29日（金） 15時～16時半	遠里小野東集会所	14名



□の範囲について、勉強会の対象としています。

第1回 まちづくり勉強会の内容

(1) スーパー堤防の必要性について

大和川は、天井川であり、一旦、堤防が決壊すると大規模な被害を受けることや、近年の異常気象、将来発生すると予想されている「南海・東南海地震」への対応にスーパー堤防整備が必要であると説明をしました。

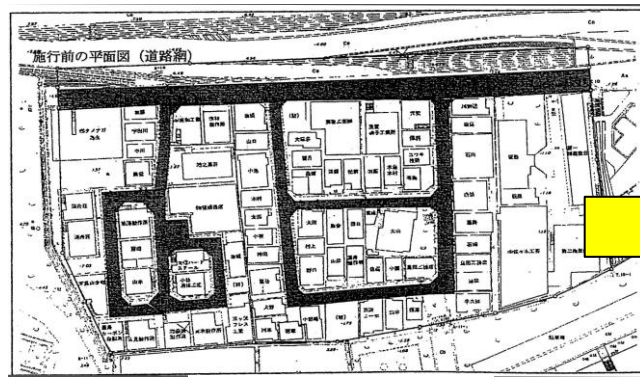
(2) スーパー堤防とまちづくり一体整備の事例について

土地区画整理事業を活用し、スーパー堤防整備を行った事例として、東京都江戸川区「平井七丁目地区」(荒川)と大阪府枚方市「伊加賀西地区」(淀川)を紹介しました。

下図は、平井七丁目地区の事業前後の道路配置図です。事業後は、区画道路の拡幅や新たな道路の整備がされているのが分かります。



平井7丁目北部 (東京都江戸川区)



【整備前の道路網】



【整備後の道路網】

下の写真は枚方市伊加賀西地区のスーパー堤防です。淀川と並行して、緑道が整備されており、また、スーパー堤防区域内の道路は緩やかな勾配で整備されています。なお、実際のスーパー堤防を実感していただく為、ご希望される方を対象に、伊加賀西地区の見学会を予定しています。



【伊加賀西地区の緑道】



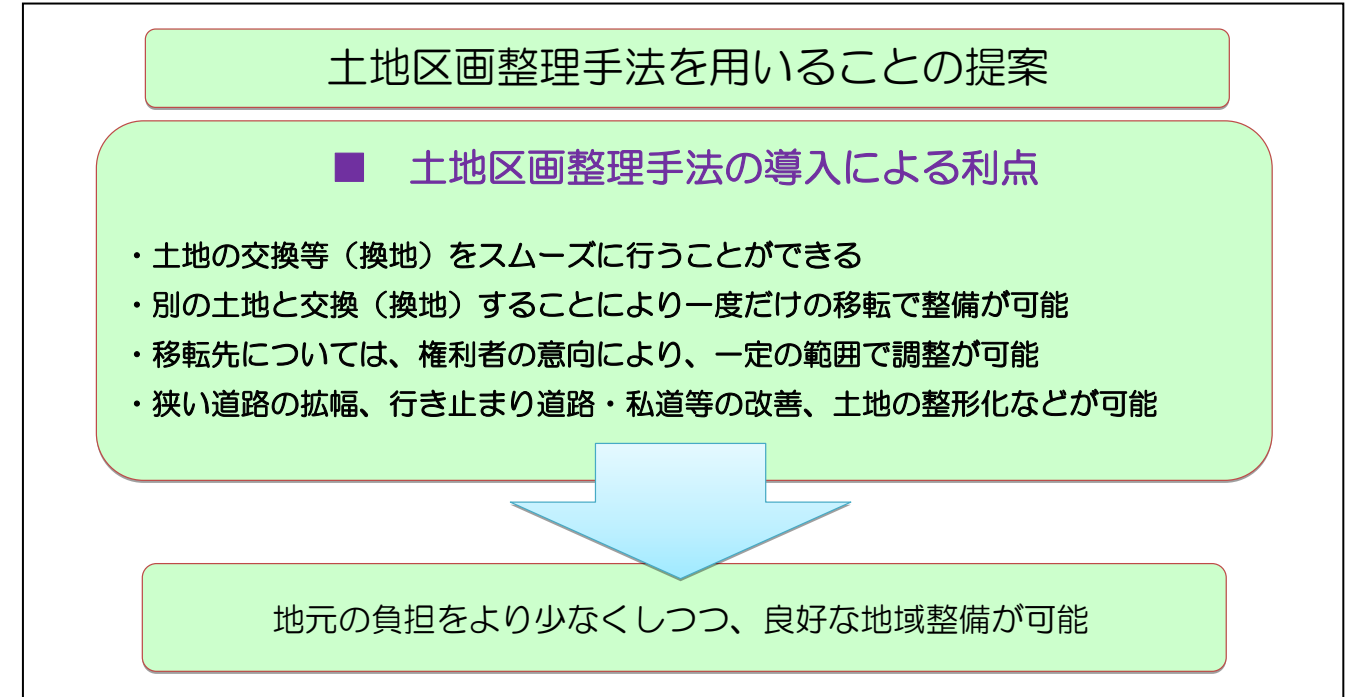
【ゆるやかな道路勾配】



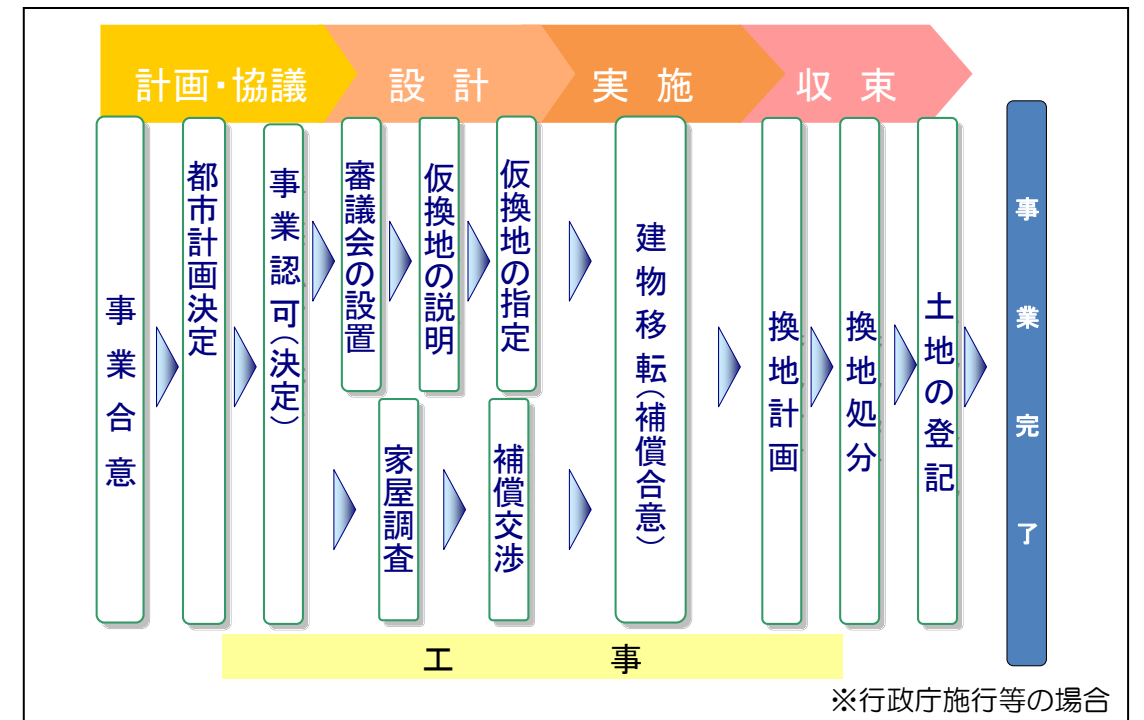
【伊加賀西地区の位置】

(3) 既成市街地におけるスーパー堤防の整備手法について

スーパー堤防整備に伴うまちづくり(面整備)に土地区画整理手法を活用することを提案しました。土地区画整理手法を用いると以下のメリットがあります。



また、土地区画整理手法を活用した場合の事業の流れを、手順を追って説明しました。



(4) 今後の予定について

今後は、勉強会を重ね、2回目の意向調査を行います。まちづくり構想案の作成と共に、権利者の皆様に一定の合意を頂いた後、都市計画決定を行い、事業が開始します。

なお、補償交渉は、事業の決定後となりますが、なるべく早い時期に、個別相談会を行うなど、ご理解を深めていただけるよう努めてまいります。